

# 笑ってごらん

第 541 号 H. 28. 2. 16 発行

～今日のことば～

小さなことに気をとられて、エネルギーを浪費してはいませんか？ ポタポタ水もやがては何リットルになることを忘れずに。

◇◆先日、ネットをザッピングしていたら、『解けたらIQ150以上!』という見出し…ついつい惹かれて覗いてみた。そこにはこんな問題が…。『 $6+4=210$   $9+2=711$   $8+5=313$   $5+2=37$   $7+6=?$ 』さて、皆さん、どう？ わかる？ ◇◆14日(日)、第105回看護師国家試験が行われ、本校看護学科専門課程2年生は福岡大学で受験した。5時間20分という試験に挑んだ皆さん、お疲れ様！ ホントに疲れたことだろうと思う。全員無事受験できて良かった。結果が出る3月末を楽しみに待とう。 ◆さて、先輩たちの後に続く皆さんも1~4年後訪れる「その時」に向かって努力を続けることが肝要。私たちは常に発展途上である。努力に「もう、これでいい」ということはない。「昨日より今日、今日より明日」と、日々向上すべく、目の前のことに真摯に取り組まねばならない。何事であっても、簡単に済ませられるものなどない。結局、泥臭く、日々地道に取り組んだことが大きな成果をもたらすものだ。日頃の努力を怠っていないながら、妙に自分を過信して「やる時や、やれるさ！」などとうそぶいたりしない方がいい。発する言葉通りやれるのなら今すぐやるべきである。後回しにして良いことなどない。「思い立ったが吉日」…、皆さんの「やる気スイッチ」を今すぐON!



## 感謝道

◇◆12日(金)、笹山教頭先生と共に、一つの会合に出かけた。それは『初任者研修地区運営委員・事務局長会議』。いきなり小難しい会議の名前を掲げて何のことかわからないだろうから、少し経緯を説明する。本校のような個人が経営している学校を「私立学校」と呼ぶ。鹿児島県内には22校の私立中学・高等学校がある。それらの学校の代表者で「鹿児島県私立中学高等学校協会」が組織されており、生徒の皆さんの教育全般に関する国からの通達事項などを周知したり、課題について協議したりしている。細かく言えば、校長研修会・教頭研修会・事務長研修会・事務職員研修会・私学教育研修会などもあり、私学に勤める者の知識・技量を高めるための研修活動も行っているのだ。 ◆そのような活動の中に「初任者研修」も含まれる。ただし、これは鹿児島県内のみで行っているのではなく、「九州地区」として行っている。よって冒頭に掲げた会議の名前の中の「地区」とは九州地区を意味する。毎年、この「九州地区初任者研修」は各県持ち回りで開催されており、おおよそ150人規模、昨年度は大分県、今年度は長崎県で行われた。そして、来年度は鹿児島県で行われるのが決まっている。そこで、その九州地区初任者研修の「副」実行委員長を私が、「副」運営委員長を笹山教頭先生が務めることになった。実は昨年7月、実行委員長・運営委員長(他校の校長・教頭)とともに、私たちは長崎県で行われた同研修会に「鹿児島県視察団」として伺い、全体の流れを勉強してきた。その後、数回にわたり協議を通じて骨子をまとめ、今回の『初任者研修地区運営委員・事務局長会議』の運びとなったのである。当日は、九州各県の私立学校協会長及び事務局長が鹿児島入りし、来年度鹿児島県で行う九州地区初任者研修の内容や準備しておくべきことについて協議した。細かな内容については省く。確かに、大きな研修会を中心となって切り盛りすることには様々な難儀が付きまとうであろうが、せつかく周囲の皆さんから推薦され、与えていただいた仕事である。ぜひ、成功に導きたい。新たな経験ができることに「感謝」!